

【正誤お詫び】本書に以下の誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
『社会福祉法人会計 簿記テキスト<<中級編>>』(第2刷)正誤表
(本文)

(H27.9.4)

訂正箇所	誤		正					
24 頁 「第2 号の1 様式」の図	サービス活動外費用		サービス活動収益					
24 頁 「第2 号の1 様式」の図	サービス活動収益		サービス活動外費用					
27 頁 右上	第1 号様式の1		第1 号の1 様式					
50 頁 資金収支計算書の表の右から2 列目 最上段	差異 (A) + (B)		差異 (A) - (B)					
84 頁 本文11 行目	①資金収支計算書の経常活動資金収支差額が～		①資金収支計算書の事業活動資金収支差額が～					
86 頁 枠の下の本文2 行目～	(年間取引金額又は～)		(年間取引金額又は～)					
87 頁 下から2 行目	また、該当する内容がない場合には、(1)、(2)、(9)及び(10)は記載を省略～		また、該当する内容がない場合には、(1)、(3)、(9)及び(10)は記載を省略～					
102 頁 表の1・2 行目 (2マス右へ移動し小区分とする)	補助金事業収入 その他の事業収入 その他の事業収入 管理費収入 ・・・		補助金事業収入 その他の事業収入 その他の事業収入 管理費収入 ・・・					
131 頁 4 行目	会計処理のを考えます。		会計処理を考えます。 (“の”を削除)					
131 頁 4/20 の仕訳	借方		貸方					
	給食用材料 200 千円	未払金 200 千円	給食費 200 千円	事業未払金 200 千円				
135 頁 貸借対照表 資産の部商品・製品増減欄 網掛けをとる	資産の部				資産の部			
		当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
	流動資産	××	××	××	流動資産	××	××	××
	・・・				・・・			
	商品・製品				商品・製品			
・・・				・・・				
P138 下から8 行目後半から	～の「流動資産評価減等による資金増加額」に記載～		～の「流動資産評価益等による資金増加額」に記載～					
P138 下から6 行目後半から	～の「流動資産評価減等による資金減少額」に記載～		～の「流動資産評価損等による資金減少額」に記載～					
140 頁 文章上から4 行目から5 行目	流動資産評価減等による資金増加額等		流動資産評価益等による資金増加額					
140 頁 文章上から5 行目から6 行目	流動資産評価減等による資金減少額等		流動資産評価損等による資金減少額					
140 頁 文章下から6 行目から7 行目	流動資産評価減等による資金減少額等		流動資産評価損等による資金減少額					
168 頁 2 行目	～95,000 円」と表示～		～70,000 円」と表示～					
175 頁 上部の表の中の資金収支計算書の流動資産の欄	事業活動による支出 「流動資産評価減等による資金減少額」に計上する		事業活動による支出 「流動資産評価損等による資金減少額」に計上する					
177 頁 長期前払費用の元帳の1 行目の日付	3 月31 日		4 月1 日					
178 頁 資金収支計算書、支出欄	支出	人件費 事務費 保険料 土地・建物賃借料	支出	人件費支出 事業費支出 事務費支出 保険料支出 土地・建物賃借料支出				
178 頁 事業活動計算書、費用欄	費用	人件費支出 事務費 保険料 土地・建物賃借料	費用	人件費 事業費 事務費 保険料 土地・建物賃借料				

178頁 事業活動計算書下の米印	例題－4では、		例題－5では、	
	借方	貸方	借方	貸方
187 頁 3/1 の仕訳	車両運搬具 3,000,000	長期未払金 3,000,000	車両運搬具 3,000,000	長期未払金 3,000,000
196 頁 練習問題10問題文	次の一連の取引を仕訳し、貸借対照表と資金収支計算書の記入を示してください。		次の一連の取引を仕訳し、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書の記入を示してください。	
204 頁 精算表摘要欄（勘定科目）	退職給付積立資産		退職給付引当資産	
205 頁 事業活動計算書、サービス活動増減の部の費用費	費用	人件費 退職給付費用 ・・・	費用	人件費 退職給付費用 その他の費用
	区分	前期末残高	区分	前期末残高
219 頁 積立金・積立資産明細書の下半分の表の区分の表示	〇〇積立金		〇〇積立資産	
	〇〇積立金		〇〇積立資産	
	〇〇積立金		〇〇積立資産	
226 頁 会計基準注解引用箇所	【運用指針】 (注9) リース取引に関する会計		【会計基準注解】 (注9) リース取引に関する会計	
	借方	貸方	借方	貸方
227 頁 例題9の(C)の仕訳	減価償却費 720,000	リース資産 720,000	減価償却費 720,000	有形リース資産 720,000
237頁 第1号の3様式 社会福祉事業区分 資金収支内訳表 介護事業所拠点	勘定科目	介護事業所拠点	勘定科目	介護事業所拠点
	拠点区分間 繰入金収入	1,000	拠点区分間 繰入金収入	(空欄)
	拠点区分間 繰入金支出	(空欄)	拠点区分間 繰入金支出	1,000
237頁 第1号の3様式 社会福祉事業区分 資金収支内訳表 保育所拠点	勘定科目	保育所拠点	勘定科目	保育所拠点
	拠点区分間 繰入金収入	(空欄)	拠点区分間 繰入金収入	1,000
	拠点区分間 繰入金支出	1,000	拠点区分間 繰入金支出	(空欄)
237頁 第2号の3様式 社会福祉事業区分 事業活動内訳表 介護事業所拠点	勘定科目	介護事業所拠点	勘定科目	介護事業所拠点
	拠点区分間 繰入金収益	1,000	拠点区分間 繰入金収益	(空欄)
	拠点区分間 繰入金費用	(空欄)	拠点区分間 繰入金費用	1,000
237頁 第2号の3様式 社会福祉事業区分 事業活動内訳表 保育所拠点	勘定科目	保育所拠点	勘定科目	保育所拠点
	拠点区分間 繰入金収益	(空欄)	拠点区分間 繰入金収益	1,000
	拠点区分間 繰入金費用	1,000	拠点区分間 繰入金費用	(空欄)
249頁 下から4行目	～ところの、「3,440円」になります。		～ところの、「3,510円」になります。	
	借方	貸方	借方	貸方
250 頁 例1つ目の仕訳	職員俸給 300,000	現金預金 296,560	職員給料 300,000	現金預金 296,560
	借方	貸方	借方	貸方
250 頁 例2つ目の仕訳	預り金 3,440	現金預金 3,440	職員預り金 3,440	現金預金 3,440
267 頁 支払資金計の期中資金増減取引・決算整理欄の借	194418 186325		194918 186825	
267 頁 介護保険事業収益（収入）の資金収支計算書貸方欄	(金額の記載なし)		24,000	

(別冊 (解答編))		
7 頁 事業活動計算書 サービス活動増減の部 収益の計	事業活動収益計 (1)	サービス活動収益計 (1)
23 頁 練習問題 6 仕訳②の貸方勘定科目	固定資産受贈額	車輛運搬具受贈額
23 頁 練習問題 6 仕訳③の貸方勘定科目	固定資産受贈額	器具及び備品受贈額
27 頁 下から2 行目備品減価償却累計額の計算	31,906 千円－建物23,166 千円 －備品800 千円＝7,940 千円	31,906 千円－建物23,166 千円 －車輛800 千円＝7,940 千円
29 頁 練習問題 9 総勘定元帳 固定資産勘定	① 現金預金	① 現金預金
	① 固定資産売却損	① 固定資産売却損・処分損
33 頁 練習問題12 下から1 行目	※③の運用損20	※③の運用損30
36 頁 練習問題14の②の貸方科目	施設整備補助金収益	施設整備等補助金収益
40 頁 練習問題15の3/31 (上段) の仕訳の貸方科目	リース資産	有形リース資産
49 頁 支払資金計の期中資金増減取引・決算整理欄の借方、貸方	194,418、 186,325	194,918、 186,825